

【共同プレスリリース】

2021年12月17日

報道関係各位

SRI インターナショナル
野村ホールディングス株式会社

野村 SRI イノベーション・センター、新メンバー企業を発表 2022年に向けてメンバーシップ拡大を計画

オープニング・セレモニーとキックオフ・イベントでシリコンバレーのエコシステムを紹介

SRI インターナショナル（米国カリフォルニア州メンローパーク市、日本支社：東京都千代田区、CEO：David Parekh（デイビッド・パレク）、以下「SRI」）と野村ホールディングス株式会社（東京都中央区、代表執行役社長 グループ CEO：奥田健太郎、以下「野村ホールディングス」）は本日、カリフォルニア州メンローパークの SRI メインキャンパス内の野村 SRI イノベーション・センター（以下「NSIC」）がアサヒクオリティードイノベーションズ株式会社（アサヒグループホールディングス株式会社の独立研究子会社）、昭和電工株式会社をはじめとする複数の企業を新たにメンバー企業として迎えることを発表しました。新メンバー企業は、既にプログラムに参加している株式会社大林組、株式会社静岡銀行、株式会社野村総合研究所、株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ、株式会社村田製作所など、各産業を代表する創設メンバー企業に加わることであります。シリコンバレーは、オープンイノベーションにおいて重要な役割を担い続けることが期待され、徐々に様々なイベントや会合が再開されてきており、従前の勢いを取り戻しつつあります。NSIC では、2022 年にさらなるメンバー企業の募集を検討しています。

NSIC は、SRI と野村ホールディングスのパートナーシップを記念して、9 月下旬にオープニング・セレモニーを開催し、シリコンバレーでの現地参加者だけでなく、COVID-19 による渡航制限の影響によって現地参加が困難な日本の参加者もリモートで参加頂きました。基調講演では、NASA エイムズ研究センターの Chief Roboticist である Terry Fong（テリー・フォング）氏と、SRI Ventures からのスピンアウト企業 LeoLabs, Inc.（レオラボス・インク）の CEO である Dan Ceperley（ダン・セパレー）氏が、宇宙および軌道追跡に関するディープテックの知見を紹介しました。

野村ホールディングスのインベストメント・バンキング グローバル・ヘッドの後藤 匡洋は「メンバー企業をお迎えし、オープニング・セレモニーを無事に開催できたことを嬉しく思います。SRI と連携し、メンバー企業の皆様とともにイノベーション追求の実践的な場をご提供できるように努めて参ります。当社は、引き続きクライアント企業の成長と企業価値の向上に資するサポートをしていきたいと考えています」と述べています。

セレモニーの翌週、NSIC では 3 日間集中のキックオフ・イベントが開催され、メンバーはプログラムの 4 つの主要トラック（テクノロジー、イノベーションプロセス、スタートアップ、シリコンバレー・イマージョン）に参加しました。シリコンバレーエコシステムのオピニオンリーダーたちは、シリコンバレーのイノベーションに注目し、ビジネス、テクノロジー、システムのイノベーションのタイプを分類する双方向型のセッション等、様々な演習を通じてメンバーにその知見を共有し、また、SRI の主任研究員や外部の各分野のリーダーたちが、AI 技術、ディープアダプティブセマンティックロジック（[DASL](#)）、経験に基づくマインドセットの育成等、キーとなる見識を共有しました。さらに、日本企業がシリコンバレーでどのように成功を収めてきたかを紹介するゲストパネルセッションも開催されました。今後、メンバー企業には NSIC を通じて新しいコンテンツやツールについて探究し、新しいアイデアを実践で試すことを通じて得た学びを自社で活用していくことが期待されます。

NSIC の所長である Chris Cowart（クリス・コワート）は、「NSIC では、シリコンバレーのエコシステムを本格的かつ活気に満ちた形で体現して、長期的なパートナーシップの構築と強化を図りたいと考えています」と述べています。

NSIC のメンバーシップについての詳細は <https://www.sri.com/ja/nsic/> をご覧いただくか、nsic@sri.com までお問い合わせください。

SRI インターナショナルについて

SRI インターナショナルは、人々をより安全に、より健康に、より生産的にする、世界を変えるソリューションを創造しています。1946 年に米シリコンバレーで設立された非営利の独立研究開発機関で、顧客との協力を通じて研究室から市場への最先端技術の移転を支援しています。米国カリフォルニア州メンローパークに本拠地を置き、政府や産業界にサービスを提供している SRI は、幅広い技術・科学分野におけるコラボレーションを通じて真のイノベーションを生み出し、顧客に高い価値を提供しています。これまでに世界的な企業と協力をしてディープテクノロジーを商業化し、累計時価総額 500 億ドル超の 50 以上ものベンチャーを立ち上げた実績があります。 www.sri.com/ja

野村グループについて

野村グループは、グローバルに拠点をもつ金融サービス・グループです。営業、ホールセール、インベストメント・マネジメントという 3 つの部門が、30 を超える国と地域を越えて連携し、アジアと日本、そして世界をつないでいます。野村グループは、創業以来変わらぬ「すべてはお客様のために」という基本観のもと、個人、機関投資家、事業法人、政府機関などの幅広いお客様の声に応え、創造性豊かで付加価値の高いソリューションを提供しています。 www.nomura.com/jp

<本件に関する報道関係者お問合せ先>

SRI インターナショナル広報代理
株式会社旭エージェンシー 黒瀬
kurose@asahi-ag.co.jp

野村ホールディングス株式会社
グループ広報部
古本、山下、江本、大津、厚川、岡野
03-3278-0591